



みんなで たの せい じ 楽しく政治しよう！

「おや？」と思うことが政治の始まり。
 「おや？」をよりよく解決していくためには、
 誰かにお任せではなく、
 「おや？」と思うあなたが主役。
 仲間を見つけ、解決に向けて、
 一緒にアクションしようよ。

市民の力で浜松は もっとよくなる！

鈴木めぐみ プロフィール

- 1961年浜松市生まれ。射手座B型
- 浜松市立中郡小学校、積志中学校、静岡県立浜松北高等学校、中央大学文学部卒業。自動車販売会社の営業職として、パンパン車を売る。子どもの預け合いを通じて、母親たちのネットワークづくりに参加。女性、子育て、働くなどをテーマにした市民活動に参加。99年4月、「ひとりひとりの声を市政に届けたい！」と立候補。女性たちを中心とする市民ネットワークの力で浜松市議会議員に当選。現在2期目
- 好きなもの／ビール、HAPPY
- 自宅／静岡県浜松市東区大瀬町

S U Z U K I M E G U M I H A P P Y P L A T F O R M

内部資料

東区から浜松全市へ

「東区」ってどんなところ？

地域／積志、長上、笠井、中ノ町、和田、蒲の6つの地域

人口／約12万2千人（全市人口の15%）

面積／約4500ha（全市面積の3%）

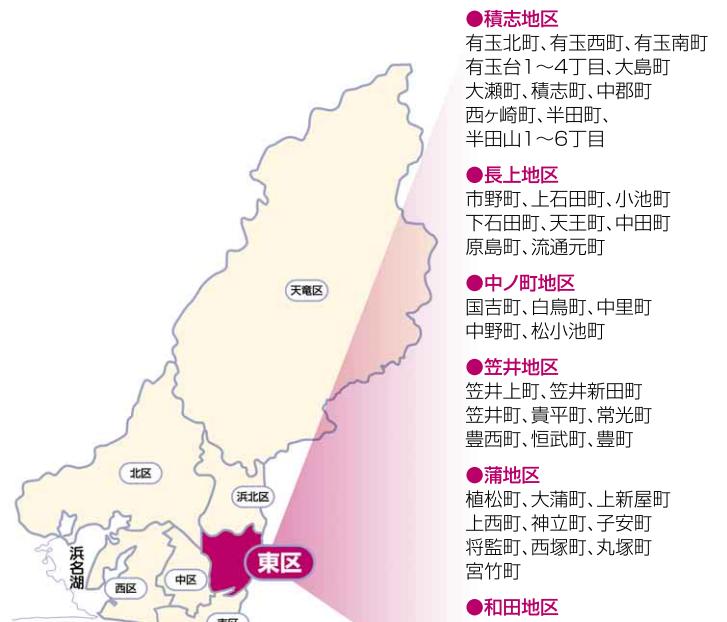
特徴

東区に住む30～34歳の団塊ジュニア層は増加傾向にあり、0～4歳の乳幼児層も増加している。つまり、子育て世代が多く居住している地域。

保育園の待機児童は他の地区と比較して多い。一方、子育て広場など子育て支援サービスは少なく、また保健関連施設がひとつもない。

だからこそ、子育て支援の充実は東区の最重要課題。

早急に子育て環境を整え、安心して子どもが育つためのまちづくりが必要だ。



鈴木めぐみは車での名前の連呼はしません。
 少人数でもめぐみは会いに行きます。
 お気軽にお事務所までおたずねください。

鈴木めぐみ事務所

〒431-3125

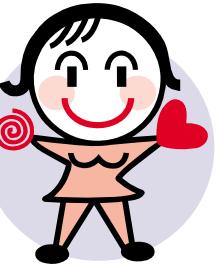
浜松市東区半田山二丁目5-10

（浜松市は2007年4月に政令指定都市になります）

TEL・FAX (053)431-1511

E-mail megu@megumi-happy.net

<http://www.megumi-happy.net>



鈴木めぐみ の みんなで たの せい じ 楽しく 政治しよう！

www.megumi-happy.net



鈴木めぐみの「浜松HAPPY化計画ブログ」
d.hatena.ne.jp/meguhappy/



鈴木めぐみの 浜松HAPPY化計画 2007



+ハッピーな「子育て」、「子育ち」ができるまちに

- 民間と連携して「子育て応援券」の作成
- 学校以外の子どもの多様な居場所づくり
- 子ども条例の制定
- 子どもの声を反映するための子ども会議の実施
- 子どものためのケースワーカーの配置

+ 子どもたちに無駄な借金を残さない！

- 無駄な箱モノつくらない！やめる！
効果のない無駄なイベントしない！やめる！

+ 議会が変わればまちが変わる！

- 一括質問方式から、聞いている人がわかりやすい「一問一答方式」へ
- もっと市民の声を聞くために、「議会主催のお出かけトーク」の実施
- 市政のチェックをさらに充実するために、「議員の自己評価」の公開

「おや？」と思うことが
政治の始まり

- 子どもへの虐待、犯罪をなくしたい。
- 子どものいじめ、心配だな。
- 働きながら、子どもを育てたいんだけど。
- 障害があっても、働きたい。
- 自分のまちを活性化するにはどうしたらいいの？
- 野良猫を減らしたい。
- 中田島砂丘の浸食問題、みんなで考えたい。
- 誰もが歩きやすいみちにしたい。
- 北遠の森林を守るには？

- あなたのおや？
教えて！
- こうなつたらいいのに！
 - どうなつてると
 - じこが変！
 - おや?困った!

みんなで楽しく政治しよう！+

市民の力で浜松はもっとよくなる！



課題発見！

- めぐみはこんな方法で応援します
- その1 作戦と一緒に考えます
 - その2 情報の探し方を伝えます
 - その3 課題に関心のある方や専門家などを探し出し、紹介します

議会や議員に
提案

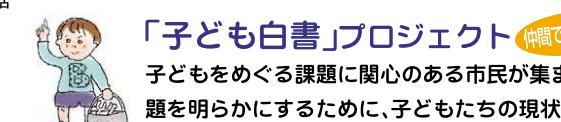
議会や議員に
提案

すでに始まっています

課題解決型市民プロジェクト(一部紹介)



「姫まつ」プロジェクト 事業化
「姫街道の松並木」が1本倒れたことから、姫街道の松並木と地域の活性化を考え、地域の方々が会議を継続的に開催したり、商品開発をしています。



「子ども白書」プロジェクト 仲間で自主活動
子どもをめぐる課題に関心のある市民が集まり、その課題を明らかにするために、子どもたちの現状や課題事例をまとめた(仮称)「浜松こども白書」を作成しています。

HAPPY! ポイント

- 情報発信と共有
(ITとマスコミを活用)
- 信頼できる個人との連携が大事
(プロジェクト型)
- 小さな成功の体験を積み重ねて

- 情報や仲間を探す
- 議論・実験・調査など
- 解決策を探る

行政や企業に
提案

- 事業化
NPOやビジネスなど身近な経済活動につなげる

仲間で
自主活動